

第 21 回 高山市近代文学館企画展

高山市名誉市民

瀧井孝作

没後三十年展

- 第二部 -

平成 26 年 9 月 6 日(土)~7 日(日)

於 高山市図書館「煥章館」

主催 (一社)高山市文化協会

共催 高山市

## ごあいさつ

高山市名誉市民「瀧井孝作」氏は、昭和 59 年（1984）11 月、90 歳で亡くなられ今年は没後 30 年を迎えました。

生前の代表作『無限抱擁』『俳人仲間』の他、釣り、能、将棋等に関する随筆のほか、俳人「折柴」としての作品の多くは、飛騨人特有の資質と文学に対する姿勢によって、洗練された文学作品として完成したといわれています。

それが日本の文学界を牽引してきた功績として高く評価され、勲三等瑞宝章・文化功労章の栄誉に浴することとなりました。

今日、高山市の基幹産業であります観光事業にも、瀧井文学が大きく寄与しており、六朝風の書体による市内の橋の名前、観光ポスターと祭の旗の題字及び各所の句碑の揮毫などは、日本を代表する文学者であるが故に、郷土の文化が如何に質の高いものであるかを物語り、高山市の観光に結びついているといえます。

今回の第 21 回高山市近代文学館企画展は、郷土の発展に尽くした文学者「瀧井孝作」の手の跡を、前回に続き後半の昭和 31 年から紹介し、その偉業を改めて意識する展覧会といたしました。

次回は俳人「折柴」の活動について、企画展を開催する予定です。

本日は態々ご来場下さいまして、誠にありがとうございました。

平成 26 年 9 月

一般社団法人 高山市文化協会

年号	作品名	書籍[出版社]	年号	作品名	書籍[出版社]
[第二部]			昭和36	◆飛騨の赤蕪	あまカラ[甘辛社]
昭和31	装幀のことなど	文芸志賀直哉読本 [河出書房]	37	大山升田三番勝負決戦将棋観戦記(連載)	産経新聞
	◆無限抱擁	志賀直哉読本 [河出書房]		◆室生(犀星)さんを悼む	心[平凡社]
	志賀さんの文学	群像		街路樹	心[平凡社]
	◆道志川	別冊文芸春秋		平泉秋色	国語三
	歌と俳句との間	短歌	38	私小説作家の精神(座談会)	群像[講談社]
	飛騨の小坂と馬瀬			◆野趣	群像[講談社]
32	河東碧梧桐	俳句読本		一本橋	新潮[新潮社]
	原稿を読む	素直[留女書房]	39	俳句「花草一束」	心[平凡社]
	灯蛾	心[平凡社]		◆芥川賞三十年	文芸春秋
	◆素直(復刊)	素直[留女書房]		定家かづらの花(佐藤春夫追悼)	心[平凡社]
	跋	狂人物語		碧梧桐の鮎の句	朝日新聞PR版に連載
	原稿を読む	素直[留女書房]		高山の朝市	朝日新聞PR版
	原稿を読む	素直[留女書房]		◆高山の塩煎餅(切り抜き)	朝日新聞
	素直	素直[留女書房]		◆飛騨 風土と民俗評	深い獅子愛にうたれる 荒垣秀雄・細江光洋著
	◆随筆「飛騨高山」	暮しの手帳 32	40	郷愁の句	心[平凡社]
	無限抱擁	現代国民文学全集		俳句「鮎十句」	ざこくらぶ
	◆素直	素直[留女書房]		◆人と道 瀧井孝作	潮[潮出版社]
	解説 島村利正君の小説	残菊抄		解説 一生々澆刺した作品	志賀直哉白選集
33	原稿を読む	素直[留女書房]		瀧井孝作・尾崎一雄・上林暁集	現代文学大系
	◆無限抱擁	「日本国民文学全集」 の大正名作集 [河出書房]	41	行摩りのひと	心[平凡社]
	原稿を読む	素直[留女書房]		◆河東碧梧桐と中村不折	墨美[墨美社]
	◆狂言記礼讃	国文学「解釈と鑑賞」 [至文堂]		俳句「ひとを訪ねて」	小説新潮
	アンケート「正しい裁判を」	松川裁判[中央公論]	42	秋萩帖の歌	心[平凡社]
	芥川さんのことども	別冊文芸春秋		選句論	俳句
	飛騨の品漬	趣味と生活		くちなしの実	朝日新聞
34	原稿を読む	素直[留女書房]		小説の読み方	東京新聞
	寝袋	心[平凡社]		愛の純粋な美しさ	作家と女性の間
	年魚・香魚・佃	風報随筆		春の旅	俳句
	◆生のまま素のまま	[桜井書店]		◆随筆「能の話」	心[平凡社]
	生ママ素ママ 後記	素直[留女書房]		松山行	太陽
	追憶	紅いノート		縫合せの貝	朝日新聞
	◆飛騨言葉の美しさ			瀧井孝作・尾崎一雄集	日本文学全集
	◆大和路	日本の風土記 [桜井書店]	43	俳句「花電胆」	小説新潮
35	◆随筆集「海ほぼづき」	ざこくらぶ		古拙微笑の芸術	学鏡
	俳句「冬木立」	心[平凡社]		瀧井孝作・梶井基次郎・中島敦集	日本の文学
	◆装幀楽屋話	素直[留女書房]		◆福田家の人達「むかしの地方文化人の生活」	新潮[新潮社]
	海ほぼづき 後記	岐阜日日新聞		◆野趣(読売文学賞小説賞受賞作)	[大和書房]
	ブリ・品漬・岩梨	飛騨新聞		◆随筆「翁草」	[求龍堂]
	春慶塗のこたつ	心[平凡社]		世阿弥の「求塚」と漱石の「心」	特集 現代俳句の作家
	俳句「手帳より」	俳句		瀧井孝作・上村暁・外村繁集	日本短篇文学全集
	小沢碧童のこと	群像[講談社]		無限抱擁	日本の名作
	青萼の梅	ざこくらぶ		広津(和郎)さんを惜しむ	世界
	俳句「芦の角」	心[平凡社]		俳句「駒ヶ根行」	心[平凡社]
	◆文学にみる日本の川 多摩川	[日本週報社]	44	◆飛騨高山にて「俳人仲間」の第1編	新潮[新潮社]
	夕陽(志賀直哉随筆談話集)	[桜井書店]		仏者六花翁	俳句
36	芥川賞と宇野浩二	文学界		心をこめて書くこと	八王子高等学校 文集
				将棋の部屋	有段者 将棋名鑑
				瀧井孝作・牧野信一・尾崎一雄集	現代日本文学館

年号	作品名	書籍[出版社]	年号	作品名	書籍[出版社]
昭和44	俳句集 現代名作集 ◆無限抱擁(初版の復刻版) ◆大火の夜 俳句「花薔薇」 「飛騨高山」(鏡光ポスター題字)	文人俳句歳時記 日本文学全集 [日本近代文学館] 多摩文化 心250特集号 [高山市公式意匠登録]	昭和48	「制作は発見也」瀧井孝作先生と書 ◆能の神様 ◆俳人仲間(日本文学大賞受賞) ◆書生の心持 未発表日記の校訂をして 本郷時代 篆刻と友だち 大阪の夢「続俳人仲間」の第1編 俳句ハ物體ヲ示ス 老年 強い作文三つ 折柴句集 補遺 瀧井孝作 日本人のアルバムー瀧井孝作 初暦の句など ◆写生文の可能性ー「俳人仲間」 をめぐって(江藤淳との対談) 無限抱擁 瀧井孝作全句集の自序 ◆志賀さんの生活など ◆トクサの庭 少年の目と老人の目 鹿の子百合 瀧井孝作全句集 『無限抱擁』文学碑建立 ケヤキ冬木 白い障子 俳人仲間 句集「山桜」(限定版・自薦自筆)	心[平凡社] [新潮社] 河東碧梧桐「三千里」 上巻、復刻「三千里」 [講談社] 志賀直哉全集 月報7号 広津和郎全集 月報第2号 篆刻と刻字の技法 新潮[新潮社] 読売新聞 波 サンケイ新聞 八王子高等学校 ぶんしゅう エッセイ 中央公論 吉屋信子句集 海[中央公論社] [岩波文庫] 俳句とエッセイ [新潮社] 海[中央公論社] 新潮[新潮社] 心[平凡社] [牧羊社] (文学散歩道) 朝日新聞 新潮[新潮社] [新潮社] [講談社] [大和書房] [二見書房] 毎日新聞 [八王子市] 心[平凡社] 新潮[新潮社] 国文学 日本文学全集 新潮[新潮社] 心[平凡社] 新潮[新潮社] 図書 俳句 志賀直哉 心[平凡社] [求龍堂] 海[中央公論社] [講談社] 海[中央公論社]
45	俳句集 一伊藤観魚一名古屋の書家 俳句 ◆まだ丈夫な私の齒 俳句「冬夏抄」	日本の詩歌 観魚 墨美 朝日新聞 夕刊 心[平凡社]	49	◆写生文の可能性ー「俳人仲間」 をめぐって(江藤淳との対談) 無限抱擁 瀧井孝作全句集の自序 ◆志賀さんの生活など ◆トクサの庭 少年の目と老人の目 鹿の子百合 瀧井孝作全句集 『無限抱擁』文学碑建立 ケヤキ冬木 白い障子 俳人仲間 句集「山桜」(限定版・自薦自筆)	新潮流新聞 波 サンケイ新聞 八王子高等学校 ぶんしゅう エッセイ 中央公論 吉屋信子句集 海[中央公論社] [岩波文庫] 俳句とエッセイ [新潮社] 海[中央公論社] 新潮[新潮社] 心[平凡社] [牧羊社] (文学散歩道) 朝日新聞 新潮[新潮社] [新潮社] [講談社] [大和書房] [二見書房] 毎日新聞 [八王子市] 心[平凡社] 新潮[新潮社] 国文学 日本文学全集 新潮[新潮社] 心[平凡社] 新潮[新潮社] 図書 俳句 志賀直哉 心[平凡社] [求龍堂] 海[中央公論社] [講談社] 海[中央公論社]
46	◆ノンキな店員「俳人仲間」の第2編 朝富士・夕富士 波郷の俳句 ◆黏つりと老人 ほととぎすの句など 居直った強さ 志賀直哉追悼文 文学七十年 五十年前の思い出 芭蕉の句 童心 俳句「枳の実」 ◆志賀さんの奥さん 叱られる(志賀直哉追悼特集) むかしの思出(武者小路実篤集)	新潮[新潮社] 日本経済新聞 石田波郷全集 月報第四号 潮[潮出版社] 朝日新聞 内田百閒怪集を推す 新潮[新潮社] 新潮[新潮社] ちくま 八王子高等学校 ぶんしゅう 心[平凡社] 新潮[新潮社] 心[平凡社] 日本文学全集	50	◆かのご百合(随筆集・自薦) 俳句「属目と想出」 ◆大阪の夢(承前)「続俳人仲間」の第1編 志賀さんの声 瀧井孝作集 武者小路さんの絵と書など いろいろのこと 俳句「身近かの花」 美しい大和の寺々 俳句と写生 我孫子にて 俳句「花火など」 ◆巖に咲く花(能随筆) 素顔の文人 河東碧梧桐 瀧井孝作全句集 三つの寄稿の事など	新潮[新潮社] 日本経済新聞 石田波郷全集 月報第四号 潮[潮出版社] 朝日新聞 内田百閒怪集を推す 新潮[新潮社] 新潮[新潮社] ちくま 八王子高等学校 ぶんしゅう 心[平凡社] 新潮[新潮社] 心[平凡社] 日本文学全集 文芸春秋臨時増刊 ・坂の上の雲と日露戦争 東京新聞 現代日本文学大系 新潮[新潮社] 心[平凡社] 八王子高等学校 ぶんしゅう 志賀直哉全集 内容見本 新潮[新潮社] 図書 東京新聞 第1編～第13編 文芸春秋臨時増刊 日本縦断 芭蕉・ 蕪村・一茶の旅 エッセイ
47	志賀さんの書 碧梧桐のことなど「俳人仲間」の序 市谷加賀町訪問 梅原龍三郎さんのこと 足柄海館訪問 中川一政さんのこと 椿咲く 画文一致 選評に同感 俳句「夏花抄」 近況 無限抱擁 ◆型破り 風信 瀧井孝作・網野菊・藤枝静男集	群像[講談社] 新潮[新潮社] 東京新聞 東京新聞 文芸春秋五十年記念号 三彩 八王子高等学校 ぶんしゅう 心[平凡社] 朝日新聞 日本文学全集	51	◆巖に咲く花(能随筆) 素顔の文人 河東碧梧桐 瀧井孝作全句集 三つの寄稿の事など	新潮[新潮社] 東京新聞 東京新聞 文芸春秋五十年記念号 三彩 八王子高等学校 ぶんしゅう 心[平凡社] 朝日新聞 日本文学全集 文芸春秋臨時増刊 ・坂の上の雲と日露戦争 東京新聞 現代日本文学大系 新潮[新潮社] 心[平凡社] 八王子高等学校 ぶんしゅう 志賀直哉全集 内容見本 新潮[新潮社] 図書 東京新聞 第1編～第13編 文芸春秋臨時増刊 日本縦断 芭蕉・ 蕪村・一茶の旅 エッセイ
48	◆初めての女「俳人仲間」の第3編 俳句「石榴」 風景は好き 未発表原稿を読む ◆出郷「俳人仲間」の第4編 志賀直哉宛書簡 ◆志賀さんの生活(連載) 私の愛誦する一句 精一杯生きた人 思い出	新潮[新潮社] 心[平凡社] 八王子高等学校 ぶんしゅう 志賀直哉全集 内容見本 新潮[新潮社] 図書 東京新聞 第1編～第13編 文芸春秋臨時増刊 日本縦断 芭蕉・ 蕪村・一茶の旅 エッセイ	52		

年号	作品名	書籍[出版社]	年号	作品名	書籍[出版社]
昭和52	◆新道繁さんの画室訪問	三彩	大正12	○子の自由	新潮
	句集「初心」の序	初心		別荘番	文芸春秋
	瀧井孝作文学書誌	[永田書房]		無限抱擁 (『無限抱擁』の三)	改造
	無限抱擁	昭和文学 上		◇良人の貞操	[新潮社]
	実感	作者の文体		◇沼辺通信 (『無限抱擁』の四)	新潮 (掲載原稿)
53	はしがき	時々の花	13	◇貉	改造 2月号
	高山祭りの幟字 『飛騨高山』			飛騨の雪	
	◆随筆 徐渭の水墨画	水墨画		◇京都南座 2月狂言	新演藝
	グラビア 人と道	潮[潮出版社]		弾力のある気持	改造
	飛騨高山の今昔	濃飛人		◇妻の親	改造 5月号
54	大阪の夢(承前)「続俳人仲間」の第1編	新潮[新潮社]		異臭	文芸春秋
	牡丹漫筆	海[中央公論社]		◇信一の恋 (『無限抱擁』の一)	改造 秋季号
	序	黎明以前		◇亀田の娘	大阪毎日新聞連載(原稿)
	芥川賞の作家たち			露滴庵近事	新小説
	◆瀧井孝作全集(全11巻・別巻1巻完結) [中央公論社]		14	◇仏法僧	琴の物語
59	朴の葉	日本の名随筆「冬」		飛騨高山物語	新潮
60	大阪の夢「続俳人仲間」の第1編	新潮[新潮社]		さけよひ	飛騨高山の尋五女生徒のかいたもの
<参考> [第一部 明治42~昭和30年] (今春開催)				◇ゲテモノ	改造 秋季号
明治42	◇ホトトギス			松倉	文芸春秋
大正 1	◇六甲まで (吟行)	層雲 5月号	15	◇養子	改造 新年号
2	◇息(散文)	層雲 4月号		俳句会	日本小説集 第2集
3	◇俳句	俳誌「ツチグモ」		ジャコブソ	改造
	飛騨街道惜春			大阪商人	女性
	高山の下駄			お葉小母	中央公論
	◇ほんたうの事	層雲 新年号		井戸	文芸春秋
4	病魔	俳誌「海紅」	昭和 2	結婚まで	中央公論
	二十一の旅	層雲 新年号		夢	文芸春秋
	◇俳句「折柴」	佐知田俳句集		俳句「菜畑」	「手帳」劇刊
5	◇飛騨学寮より	ツチグモ第12号		改造	
	◇飛騨高山の春	ツチグモ第13号		◇お葉小母	日本小説集 第3集
6	龍眠	龍眠会機関紙に		見習記者	文芸春秋
7	節分	海紅		博打	大調和
8	◇新傾向句の話	文章倶楽部8月号		田舎の父	女性
	人間を土台として(文芸時評)	時事新報		紋付	中央公論
9	旅	新潮 新進作家号		◇田端	文芸春秋
	回想の高山			芥川追悼号	
	祖父	新潮		武者小路実篤編集	
	弟父	サンエス		「大調和」劇刊	
10	父(処女作)	人間 第1巻第4号4月	3	◇無限抱擁	[改造社]
	竹内信一 (『無限抱擁』の二)	新小説		父きたる	改造
	安房山越へ			トシコ	週刊「百華新聞」に連載
	養子			◇博打	日本小説集 第4集
	◇良人の貞操	[新潮社]	4	暑い日	文芸春秋
	中務大輔の娘	表現		風流人	週刊朝日
11	◇一枚の版画	太陽(掲載原稿)		河骨	サンデー毎日
	◇妹の問題	改造 6月号		現代俳句集瀧井孝作篇	現代日本文学全集
	小石川の親類	新潮		◆瀧井孝作集	新進傑作小説
	◇隣家	文章倶楽部 10月号		全集第十二巻	
	◇妹の問題	[玄洞社]		梅村騒動	文芸春秋
				たぬき	週刊朝日
				◇故郷の話	文芸春秋 新年号

年号	作品名	書籍[出版社]	年号	作品名	書籍[出版社]
昭和5	不易流行	新潮	昭和12	積雪	改造
	◇父の活計	改造		無限抱擁	[創元社]
	◇弟・父(限定版)	成瀬書房		風物誌	都新聞
	飛騨ノ国分寺			碧梧桐「追悼記」	中央公論
	孝之のこと			13 ◇故郷	中央公論
	冬支度			◇室生寺の秋	日本小説代表作全
	飛騨の風景			幼な顔	好日紀行
	◇風流人	[雅博那書房]		干わらび	新潮
	◇八王子にて	文芸春秋 11月号		父祖の形見	文芸春秋
	6 風流人	[やぼんな書房]		◇風物誌	[砂子屋書房]
醉蜂君	週刊朝日	武漢作戦従軍記「盧州の雨」	読売新聞		
舎人達の失敗	文芸春秋	武漢作戦従軍記「上海より盧州まで」	文芸春秋		
交友目録	作品	◇積雪	[改造社]		
◇折柴句集	[やぼんな書房]	14 土居神田決戦将棋観戦記	毎日新聞		
◇邦男と二宮と	文芸春秋 10月号	惜春抄	俳句研究		
飛騨高山の郷土色		鮎釣風景	中央公論		
◇隣一二軒	文科	◇棋士の俳句	新風土 7月号		
7	◇鮎釣日記抄	改造 9月号	15 木村土居名人戦将棋観戦記	毎日新聞	
	鮎釣入門記	文芸春秋	◇結婚まで	[砂子屋書房]	
	短篇小説4篇	明治大正昭和文学全集(現代作家編)	16 ◇無限抱擁	[岩波文庫]	
	国なまり		故郷の雪	月明	
	生れ在所	文芸春秋	文化連盟の結成	文芸春秋	
8	田園と俳句	俳句講座特殊研究	◇折柴隨筆	[三笠書房]	
	楯・ハル木	新潮	◇父(短編集)	[高山書院]	
	◇釣り歩るき	週刊朝日 初夏号	漢碑の気(瀧井孝作の書)	墨	
	初奉公		題字「書物展望」	書物展望	
	慾呆け	文芸春秋	地方の文化運動		
9	最初の手稿料は何に使ったか	文芸通信	17 芥川龍之介賞選評	文芸春秋	
	◇哀しき老父	改造 12月号	◇稚心	[小山書店]	
	山中釣遊	新潮	新京極にて	文学京都	
	作家の俳句	文芸	18 芥川賞選評	文芸春秋	
	俳句「手帳より」	俳句の研究	◇瀧井孝作(参考文献)	文章往来	
10	◇慾呆け(短編集)	[文体社]	◇浮寝鳥	[石原求龍堂]	
	Y君とぼくと	文芸春秋	◇航空隨筆	改造 9月号	
	秋雨艸々		19 ◇曲技飛行	八雲	
	梅見	中央公論	◇狂言の写実	能学全書(原稿) (能・狂言の鑑賞)	
	彼の周囲	文芸春秋	21 ◇無限抱擁	[鎌倉文庫]	
11	金鉢の夢	改造	◇大火の夜	人間 4月号	
	山女魚	季刊文科	◇今は昔	座右宝	
	◇無限抱擁	[創元社]	よいものを	小国民の友	
	◇折柴隨筆	[野田書房]	戦場風景(未完)	世界	
	◇責任自殺	中央公論 50周年号	◇雪間の菜	[鎌倉書房]	
	◇住宅	文芸春秋 新年号	◇故郷(短編集)	[三島書房]	
	外村繁君とぼく	文芸雑誌	俳句「鮎」	改造	
	志賀直哉対談日誌	文芸春秋	冬春十句	素直	
	奈良の春 鮎釣入門記	昭和隨筆集	22 ◇風流人	[光文社]	
	文学的自叙伝	新潮	俳句「柿紅葉」	群像	
山女魚	中央公論	俳句「つつくしき日」	光		
ゲテモノ雑記		◇志賀直哉対談日誌	[全国書房]		

年号	作品名	書籍[出版社]	年号	作品名	書籍[出版社]
昭和22	俳句「牡丹の肌」	素直	昭和29	◇文学を見る 瀧井孝作	毎日グラフ
	大火の夜	日本小説代表作全		◇碧梧桐句集	[角川書店]
23	俳句「我家」	文芸春秋	文章雑談	文章概論	
	◇琴の物語	少年のための純文学	◇芥川さんの俳句	文芸 (芥川龍之介読本) (執筆原稿)	
24	朴の葉		◇随筆「河東碧梧桐」	心 2月号	
	◇無限抱擁 (30版、S50年発行)	[新潮文庫]	◇小説「逝く春」	俳句 碧梧桐全句集 昭和短篇集	
25	梅の花	素直	定型と自由律と	[角川文庫]	
	◇子供と魚釣	幼年	◇積雪	猫	
26	◇結婚まで	[小山書店]	◇結婚まで	産経新聞に連載	
	◇蟹	作品	子猫	小説新潮	
27	◇碧梧桐の俳句	文芸往来	大山花村早指将棋観戦記	東京新聞	
	「雪明り」の作者	素直(復刻)	大会(能)	[現代日本文学全集]第40巻	
28	直接描写	喜多	涼風漫語		
	◇無限抱擁	[春陽堂文庫]	◇瀧井孝作集		
29	教養と人柄と持味	文芸春秋	馬瀬川のアユの味	暮らしの手帳 32	
	◇伐り禿山	改造文芸 創作代表選集	アユの友釣風景		
30	◇琴の物語	少年のための純文学	◇飛騨高山		
	◇裸婦	新小説 日本小説代表作全			
31	◇初舞臺	心			
	◇戦場風景	中央公論文芸特集			
32	芥川賞選後評「国際的小説」	文芸春秋			
	◇郷愁	[中央公論社]			
33	◇身辺新緑	群像 10月号 創作代表選集 7			
	芥川賞選後評「型破りに」	文芸春秋			
34	◇瀧井孝作集	[現代日本小説大系]第34巻			
	◇純潔	創作代表選集8			
35	座談会「創作合評」	群像			
	◇碧梧桐のことなど	新潮 新年号			
36	無限抱擁	[角川文庫]			
	山の姿	中央公論			
37	久しぶりの岐阜	濃飛人			
	◇蕪村と曉臺	群像			
38	新人の文章	文学界(連載)			
	◇松島秋色	群像 8月号 「随筆」傑作集			
39	◇芥川賞の作家たち	別冊文芸春秋			
	◇木登り	心 2月号			
40	結婚まで	文芸			
	◇今昔譚二つ	文芸 3			
41	◇人物素描 (川端康成・人と作品)	文学界 4月号			
	◇野草の花 (随筆集)	[筑摩書房]			
42	流行と信用	群像			
	作品に付いて	文学界			
43	◇能面挿話	中央公論 夏季号			
	飛騨高山の今昔				
44	Kの思出	世界			
	奇禍	群像			
45	◇釣なかま	[角川書店]			

———<各掲載誌について(S31以降)>———

- ・中央公論 中央公論社刊の総合雑誌(M20～現在)
- ・新潮 新潮社刊の文芸誌(M37～現在)
- ・文芸春秋 菊池寛創刊の文芸誌(T12～現在)
- ・文藝 改造社刊の文芸誌(S8～S32)
- ・群像 講談社刊の文芸誌(S21～現在)
- ・世界 岩波書店発行の雑誌(S21～現在)
- ・心 平凡社刊の文芸雑誌(S23～S56)
- ・素直(復刊) 留女書房刊の文芸誌(S24～?)
- ・ごくくらぶ 釣り雑誌(S35～?)
- ・波 新潮社刊の文芸誌(S42～現在)
- ・海 中央公論社刊の文芸誌(S44～S59)
- ・俳句 角川書店刊の俳句総合誌(S27～現在)
- ・暮しの手帖 暮しの手帖社刊の総合生活雑誌(S23～現在)
- ・あまカラ 甘辛社刊の食雑誌(S26～S43)
- ・潮 潮出版社刊の総合雑誌(S35～現在)
- ・墨美 墨美会の情報誌(S26～現在)
- ・學燈 丸善のPR誌(M30～現在)
- ・ちくま 筑摩書房のPR誌(S44～現在)
- ・三彩 日本美術出版刊の美術誌(S21～H5)
- ・水墨画 日貿出版社刊の季刊誌(S52～H18)
- ・文学界 文芸春秋社刊の文芸誌(S8～現在)
- ・図書 岩波書店刊の文芸誌(S13～現在)

———<参考資料>———

- ・瀧井孝作生誕百周年記念「飛騨高山と瀧井孝作」